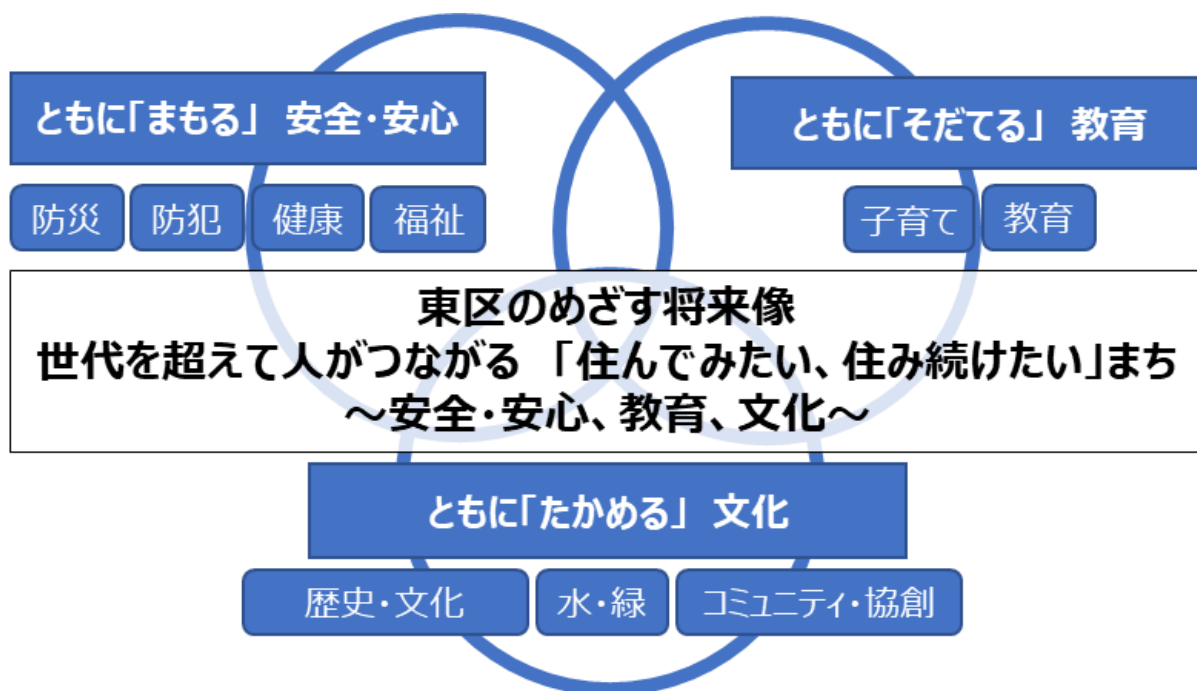


Ⅲ. よりよいまち・東区の実現に向けた実践と行動

本章の全体像（イメージ）をお示しします。



1 区民とともにめざす東区の将来像

世代を超えて人がつながる「住んでみたい、住み続けたい」まち ～安全・安心、教育・文化～

先人が築いてきた豊かな歴史や伝統文化、水・緑などの自然環境、活発な地域活動など、特色ある文化が根づく東区で、世代を超えて人と人とがつながり、互いに助け合いながら未来を担う子どもたちを育み、暮らしの安全・安心を区民が実感できる住み心地のよいまちをめざします。そして、さらに魅力を高めたまちを次世代へ継承し、区民からは「住み続けたい」、区域外の方からも「住んでみたい」と思われる持続的なまちをめざします。

「まち」 昭和初期から現在に至るまで幅広い年代に開発・整備された多様な住宅地や再開発事業により文化・商業施設が林立する都市区画、古くからの町並みや農地、ため池などが複合し一体となった空間において、区民が暮らし、働き、学ぶなど様々な活動を実践する、東区域の特色ある生活圏をいいます。

「教育」 子どもたちが安心して学び、健やかに成長するために、地域全体で見守り、教え、育てる取組全般をいいます。

「文化」 暮らしの中で世代を超えて築きあげ、守り、受け継がれてきた歴史的資源や農空間、生活様式、価値観といった有形無形のものものの総称をいいます。

2 将来像を実現するための基盤となる考え方

「つながり」を力として推進する

東区の各地域では、区民が力を合わせ、様々な主体と連携しながら防犯や防災、福祉、子育て支援、環境美化、交流活動など多岐にわたり、暮らしを支える活動が実践されています。

こどもから高齢者まで世代を問わず参加し、活動を通じて人と人とのつながりが生まれ、そのつながりが安心を生み出し、さらに、自分たちが暮らすまちをよりよくする活動を推進しています。

地域の中での区民同士のつながりや、区民、行政、団体など様々な主体同士のつながりを推進力として、将来像の実現をめざします。

3 実現のための3つの柱（キーワード）と9つの取組分野

東区の将来像を実現するための「3つの柱（キーワード）」と「9つの取組分野」を次のとおり掲げます。それぞれのキーワード、取組分野は互いに連携し、相乗効果を生み出しながら、将来像の実現をめざします。

ともに「まもる」安全・安心 【取組分野】防災 防犯 健康 福祉

安全・安心は区民の暮らしの大前提となるものです。区民が心身ともに健やかに安心して暮らすことができるよう、生活の場となる「まちの安全」と区民の「暮らしの安全」を両輪でまもることが重要です。また区民が安心を実感するためには、区民が自ら地域のつながりや活動に参画し体験することが重要です。自助・共助・公助それぞれの強化やさらなる連携により、災害や犯罪、事故などからまちやひとを守る取組や、健康・福祉の取組の充実を図ります。

〇めざすゴール

「まちの安全」と「暮らしの安全」に向けてみんなが役割を持ち、助けあいや支えあいの輪が広がることで、安心を実感できる。

ともに「そだてる」教育 【取組分野】子育て 教育

未来を創るこどもたちは、地域の宝・希望であり、無限の可能性を秘めています。こどもたちが健やかに成長し、それぞれの夢に向かって進んでいくことができるよう、家庭、学校、地域が連携し、みんなで見守り、助け合い、育ち合う環境を醸成し、こどもたちが自分で考え、行動する力を育むことが重要です。

こどもたちは周囲の大人たちや様々な年齢のこどもと交流し、多様な体験・チャレンジを重ねることで、将来への希望を育み、自分たちのまちをよりよくするために行動できる人へと成長し、また周囲の大人たちは、こどもたちとの関わりを通じ、やりがいや希望をもって社会で活躍できます。こうした教育を通じたつながりの好循環が広がり、将来にわたって受け継がれるような環境をはぐくみます。

〇めざすゴール

こどもたちの成長をみんなであたたかく見守り、支える風土が醸成されている。こどもと大人が信頼のもとでともに育ち合う環境を築いている。

ともに「たかめる」文化 【取組分野】歴史・文化 水・緑 コミュニティ・協創

※協創…異なる価値観や個性を持つ主体同士が、課題解決や新たな価値の創造に向け力を合わせるしくみ

東区の各地域には、先人が築いてきた豊かな歴史や伝統文化、水・緑、活発な地域活動など、特色ある暮らしの文化が根づいています。そのような様々な文化の要素が織りなす「落ち着いた街並み」は東区らしさであり、区民共有の財産です。

文化は暮らしに潤いをもたらすだけでなく、人と人をつなぎ、まちへの愛着や誇りを高め、わがまちを大切に守り、よりよくしようという意識を醸成します。東区に根づく文化の価値を高める取組の充実を図ります。

○めざすゴール

地域に根づく文化を区民が大切にし、新たな魅力や価値を創造する活動が地域で展開されている。

4 取組の方向性

事務局による一例です

ともに「まもる」安全・安心

○防災（自然災害・火災・事故）

- ・地域コミュニティを活かした「自助」「共助」の更なる強化
- ・関係機関との連携強化等による「公助」の機能強化
- ・「自助」「共助」「公助」の連携強化

○防犯

- ・「犯罪を起こさせない」風土の醸成
- ・区民の防犯意識の向上

○健康

- ・身近な地域における健康増進の取組の実践
- ・区民が健康について学ぶ機会の充実

○福祉

- ・社会参加の機会の充実
- ・お困りごとを抱えた方、家庭に早期に気づく地域のまなざしの醸成
- ・活動主体間の連携強化

ともに「そだてる」 教育

○子育て

- ・区民、団体、行政など多様な活動主体による子育て支援の推進
- ・活動主体間の連携強化

○教育

- ・多世代交流の推進
- ・こどもが主体的に活動できる機会の創出
- ・学校、地域、行政、関係機関等の連携強化

ともに「たかめる」 文化

○歴史・文化

- ・魅力資源のネットワーク化
- ・身近に文化芸術を体験できる機会の充実
- ・地域ぐるみのまちの美化推進

○水・緑

- ・水、緑を活かした交流機会の創出

○コミュニティ・協創

- ・自治会をはじめとする区民主体の活動の推進
- ・区民、団体、行政の協力による交流の機会の創出
- ・区民と市政をつなぐ区役所のコーディネート機能の強化